

タイトル

多面的比較検討を支援する情報提示手法

An information presentation scheme to support multi-attribute comparison

概要

インターネットでの検索サービス、広告モデルが発展し、溢れんばかりの情報に容易にアクセスできるようになりました。たとえば、ビジネスホテルを予約したいとき、インターネットで検索すると、実際に多くの、そしてしばしばユーザにとっては未知のホテルが提示されます。未知のホテルとはユーザにとってブランドが確立されていない、良くも悪くも全く予備知識のないホテルです。このようにユーザはどのような観点に意識的あるいは無意識的に着目し、1つに絞り込むのでしょうか？ 我々の研究はこのような状況下ユーザが選択する行動を情報認識・判断支援技術に基づいて分析。ユーザにとっては判断を支援する情報提示、企業にとっては「ユーザに選ばれやすい」情報提示とは何かを探ります。

URL <http://sync.rerank.jp/image/>

産業界への展開例・適用分野

本研究の分析から、ユーザにとって未知の企業が、ユーザとの間で信頼関係、つまりブランドを構築する助けとなることが期待されます。

研究者

	氏名	専攻	研究室	役職(学年)
展示担当者	中村聡史	社会情報学	田中克己研究室	講師
	山川義徳	社会情報学	田中克己研究室	助教
	延原章平	知能情報学	松山研究室	助教